

# ブルーフラッグと 湘南VISION大学の取組

令和4年度海岸シンポジウム

令和4年12月1日

NPO法人 湘南ビジョン研究所 理事長 片山清宏









20年間、ごみ拾いを続けて・・・

ビーチクリーンでは**根本解決にならない**

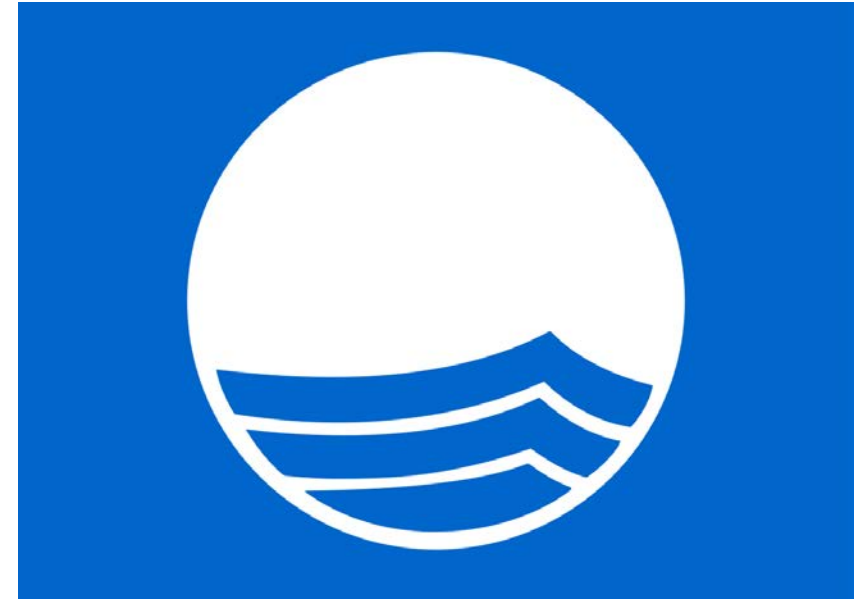
川や街を含めた地域全体で、  
**行政・企業・市民の連携が必要**

# 海辺の国際環境認証 ブルーフラッグ



# ブルーフラッグとは

- ブルーフラッグとは、国際NGO FEE（国際環境教育基金）が実施するビーチ・マリーナ・観光用ボートを対象とした世界で最も歴史ある国際環境認証制度。
- ビーチの認証基準は、①水質、②環境教育と情報、③環境マネジメント、④安全性・サービスの4分野、33数項目。  
毎年の審査を通じて、ビーチ等における持続可能な発展を目指している。
- 1985年にフランスで誕生し、現在、世界50ヶ国、5,066ヶ所が取得。特にヨーロッパでの認知度は高く、ブルーフラッグビーチは、「きれいで、安全安心で、誰にでも優しいビーチ」として、多くの人々がバカンスに訪れる。





# ビーチの認証基準（4分野・33項目）

## 環境教育と情報

- 基準1 BFやFEEのその他の認証に関する情報の掲示
- 基準2 ビーチ利用者への環境教育活動
- 基準3 ビーチの水質に関する情報の掲示
- 基準4 ビーチの生態系や環境問題に関する情報の掲示
- 基準5 ビーチにおける関連施設を示す地図の掲示
- 基準6 ビーチや周辺地域の利用に関連する法令を反映した行動規範の掲示

## 水質

- 基準7 水質測定基準と頻度についての要件
- 基準8 水質測定分析についての基準と要件
- 基準9 産業排水や下水等の排水のビーチエリアへの影響
- 基準10 ふん便性大腸菌、腸球菌（連鎖球菌）の測定指標制限値
- 基準11 水質に関する物理的・化学的な測定指標制限値

- ①環境教育と情報、②水質、③環境マネジメント、④安全性・サービスの4分野、33項目の認証基準があり、毎年審査を受けて更新する必要がある。
- ビーチ、マリーナ、観光船舶事業者によって、認証基準数と内容がそれぞれ異なる

## 環境マネジメント

- 基準12 BFビーチ管理委員会の設立（努力基準）
- 基準13 ビーチに関連するすべての規制への順守
- 基準14 影響を受けやすい自然環境地域の管理
- 基準15 ビーチの清掃管理
- 基準16 生態系保護
- 基準17 ごみ箱の設置、維持管理
- 基準18 ごみの分別、リサイクル
- 基準19 トイレや洗面所の設置数
- 基準20 トイレや洗面所の清掃管理
- 基準21 下水処理
- 基準22 無許可のキャンプや車両の進入、不法投棄
- 基準23 ペット管理
- 基準24 建物とビーチ設備の維持管理
- 基準25 ビーチの近隣にあるサンゴ礁や海草藻場の保護
- 基準26 交通手段の整備（努力基準）

## 安全性とサービス

- 基準27 公共安全管理対策の実施
- 基準28 救急設備の設置
- 基準29 汚染リスクに対する緊急対策
- 基準30 トラブルや事故の防止
- 基準31 ビーチ利用者への安全対策
- 基準32 ビーチでの飲料水の供給（努力基準）
- 基準33 身体障がい者向けのアクセスと設備

# 世界に広がるブルーフラッグ

2022年11月

50カ国

5066

ビーチ・マリーナ  
観光船



# ブルーフラッグとSDGs

ブルーフラッグプログラムは、SDGsの17ゴールにすべて関連しており、FEE ではUNEP（国連環境計画）、UNWTO（国連世界観光機関）等との連携のもと、世界各国において推進。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



# ブルーフラッグの効果 (ビフォー・アフター)

環境

## ブルーフラッグ取得前



## ブルーフラッグ取得後

課題

### 海の環境汚染

漂着ゴミ、不法投棄、海洋プラスチック問題、海・河川の水質、生態系への悪影響



効果

### キレイな海

海・川・街の環境改善、ゴミの分別・リサイクル、適切な排水処理、生態系の保護



課題

### 水難事故・治安問題

安全管理体制の不備、救急・救助備品の不足、ゾーニング問題、水難事故、トラブルの発生



効果

### 安全・安心な海

ライフセーバーによる安全管理の強化、救急・救助備品の整備、警備強化、利用ルールの策定



# ブルーフラッグの効果 (ビフォー・アフター)

経済

## ブルーフラッグ取得前



## ブルーフラッグ取得後

課題

### 地域経済の衰退

海水浴客・観光客の減少、少子高齢化、過疎化、人口減少、飲食店・宿泊施設の減少



効果

### 地域経済の活性化

地域ブランドの確立、マリレジャーの活性化、海水浴客・観光客の増加、移住・定住促進



課題

### 障がい者・外国人への対応不足

障がい者用バリアフリー施設・機材の未整備、外国人向け多言語対応案内の未整備



効果

### 誰でも利用できる海

バリアフリーのアクセスと施設の整備、多言語案内、ユニバーサルビーチの実現、通年観光の推進



# ブルーフラッグの効果 (ビフォー・アフター)

社会

## ブルーフラッグ取得前



## ブルーフラッグ取得後

課題

### 海離れ・地元離れ

レジャーの多様化、海の体験不足による若者の海離れ、災害による海への恐れ、都市部への憧れ



効果

### 郷土愛の醸成

子供へのマリンスポーツ体験、海の環境教育、防災教育、若者の地元定着促進



課題

### 地域コミュニティの衰退

地元愛の希薄化、自治会加入率の低下、沿岸地域の祭りなどの減少、伝統文化の継承問題



効果

### 持続可能なまち

行政・地元企業・NPO、市民の連携、環境活動への市民参画、地域コミュニティ活性化、伝統文化の継承



# ブルーフラッグのねらい

1 キレイで、安全安心で、誰にでも優しいビーチ

2 ビーチのブランド向上、国内外から観光客が訪問

3 地域経済の活性化

4 市民の海に対する愛着、シビックプライド



環境

経済

社会

の調和

海を起点にした持続可能なまちづくり

2010年当時、  
アジアには1つもなかった



湘南からアジア初の  
ブルーフラッグ取得を目指す



市役所を退職し、NPOを設立







SHONAN VISION  
海を守り、未来をつくる。

海の豊かさを  
守ろう  
湘南VISION大学  
SHONAN VISION UNIVERSITY NETWORK

ブルーフラッグ取得をめざして  
BLUE FLAG  
片瀬西浜・鶴沼海水浴場  
江の国湘南水産専門学校

BLUE FLAG  
片瀬西浜・鶴沼海水浴場はブルーフラッグ

# 2016年 アジア初取得



# 片瀬西浜・鵜沼海水浴場で取得

## 世界が認めるビーチに

### 「ブルーフラッグ」民間初



ビーチの国際環境認証

祝 ブルーフラッグ認証取得

片瀬西浜・鵜沼海水浴場

ブルーフラッグの取得を鈴木市長に報告する森井理事長（左）

ブルーフラッグは国際NGOが実施する認証制度で、水質や環境教育など設定された33の基準を満たす必要がある。同組合は2019年11月から

取得に向けた取り組みを始め、今年2月に国内審査を通過。同16日に認証が決定した。  
市役所を訪れた森井理事長は「全国屈指の海水

片瀬西浜・鵜沼海水浴場を開設する「江の島海水浴場協同組合」（森井裕幸理事長）が水質や美観、安全性などが保たれたビーチに与えられる国際認証「ブルーフラッグ」を取得した。国内5例目、民間団体としては初となる。先月27日、関係者が藤沢市役所を訪れ、鈴木恒夫市長に報告した。

### 片瀬西浜・鵜沼海水浴場

# 日本のブルーフラッグ 7箇所



子ども、地域住民への  
海の体験学習が重要



海の環境教育に  
特化した市民大学（海の学校）

# 湘南VISION大学



# 湘南の海をキャンパスに





# コンセプトは「海をもっと楽しもう！」



5年間で、187講座、  
6,334人の生徒が受講

# 「かながわ地球環境賞」 受賞



# わたしの目標

日本に **100カ所**の  
ブルーフラッグビーチを誕生させ、  
日本の素晴らしい海岸を  
次世代に引き継ぎたい



2016  
海を守り、未来をつくる